

ほけんだより

令和7年12月3日
加茂市立須田小学校

感染症流行期に
入りました

インフルエンザ
流行中!!



主に流行している感染症

○インフルエンザ○

警報が発令されています。今季は変異株（サブクレード K）が大部分を占めており、主な症状は、発熱・咳・鼻水で、インフルによく見られる関節痛は少ない傾向にあります。

○新型コロナウイルス感染症○

現在の流行株は、発熱やのどの痛みが主症状ですが、発熱がない場合もあるようです。

○溶連菌感染症○

発熱やのどの痛みが主症状です。

学校からのお願い

上記の感染症に罹患していても発熱がない場合もあるため、かぜ症状がある場合は発熱がなくても医療機関を受診してから登校していただくようお願いいたします。受診されましたら、結果を学校までご連絡いただけるとありがたいです。

また欠席連絡については、アプリ「C4th H&S」からご報告していただくと、学校職員が状況をいち早く把握することができるので、入力での連絡のご協力をお願いいたします。



インフルエンザによる異常行動

インフルエンザに罹患すると、「突然走り出す」、「飛び降りようとする」、「意味不明な言動をする」などの異常行動がおきることがあります。免疫反応により、脳が一時的に不安定になった結果起きるものと考えられていますが、はっきりとした原因は分かっていません。小学生～中学生での発症頻度が高く、女児よりも男児で起きやすいと言われています。最も起こりやすいのは、発熱2日目です。症状は可逆性（元に戻る）なので、後遺症は残りませんが、事故やけがにつながる可能性があります。

インフルエンザ脳症でも異常行動は起こります。脳症の場合は、後遺症があるため早期の対応が必要です。発熱による異常行動は数分～数十分で終わりますが、長引く異常行動は脳症の可能性があるため、救急車を呼ぶなどして早期受診が必要です。

インフルエンザと診断されたら、

○1人にしない

○ベランダや大きい窓がない部屋で休ませる

○できれば1階で休ませる

○窓は施錠する

などして、事故やけがにつながらないように工夫することをお勧めします。

歯科保健指導をしました

フリー参観の日に、1・3年生は、歯科衛生士による歯みがき指導を、5年生は学校歯科医による歯科講話を実施しました。参考になるお話をたくさん伺うことができたので紹介します。



- 歯みがき粉は、フッ素が1450ppm入っているものがおすすめ。歯ブラシの幅いっぱいにとって、最後は少量の水ですすぐのが良い。
- 歯周病で歯肉が下がってきたり、骨が溶け出したりすると完全には治らない。歯みがきで予防を。
- Youtubeの「にゃんかむちゅ〜」観てみてほしい。歯周病のことがよく理解できる。